



本間 里美

-Satomi HONMA-

NPO法人 境を越えて
理事（副事務局長）

『重度に障害を持った当事者の方の生き方に学ぶ日々 - 理学療法士としてできること - 』



本間 里美 -Satomi HONMA-

- ◎ 所属：NPO法人 境を越えて 理事（副事務局長）
- ◎ 入学期：大学4年生 ◎ 出身地：宮城県大崎市鳴子町

Q1. PTをめざそうと思ったきっかけは？

「こんなカッコいい仕事がしたい」一言でいえば憧れです。高校の時に職業体験でPTの仕事を見学しました。リハビリを通してできないができるに変わる瞬間、患者さんに向き合うPTの姿に素直に憧れを感じました。

Q2. 重度に障害を持った当事者の方と関わってきたこれまでの経験を通して感じるPTの必要性は？

今私は、できなかったことができるようになる場面とはかけ離れた現場です。重度に障害を持った当事者の方の生活をチームで支える仕組み作り。その根本にはPTの人を見る視点が不可欠で、この仕事の必要性と感じます。

Q3. 高校生・在学生へのメッセージ

PTの仕事に興味があれば是非東北文化学園大学に。大学時代は、先輩後輩の中がとても良かったことが思い出です。その背景には先生方の厳しくも暖かい目があったからだと言振り返ると感じますね。